

平成26年度 土砂災害防止功労者表彰 一覧

【個人】

推薦 団体	団体名等	概要
福 井 県	ツボタ タケオ 坪田 武夫	H25.9月の台風18号による豪雨の中、土石流の前兆を感じ、的確な判断と身を挺した行動により、隣家住人(2名)を事前避難させるなどし、尊い人命が救われました。

【団体】

推薦 団体	団体名等	概要
岩 手 県	シワテョウ 紫波町消防団	H25.8月の豪雨の中、土嚢積み(2,500)、避難誘導(181名)を実施。災害後、土砂撤去等の被災者支援を実施するなど、災害時における被害の軽減、被災者支援に多大な貢献をされました。
岩 手 県	盛岡市消防団	H25.8月の豪雨の中、土嚢積み(18箇所)、避難誘導を実施し、災害時における被害の軽減、被災者支援にも貢献されました。さらに、濁流に取り残された住民1名を救助し、尊い人命が救われました。
新 潟 県	モリアゲク 森上区自主防災会	H25.7月に長岡市で発生した地すべりにより、倒壊した建物等に閉じ込められた住民3名を救助し、尊い人命が救われました。
東 京 都	都立大島高校	H25.10月の伊豆大島災害において、自発的に全校生徒一丸(延べ350名の活動)となって民家敷地に流入した土砂の撤去作業など支援活動を行ったものであり、被災者支援活動に多大な貢献をされました。
東 京 都	都立大島海洋国際高校	H25.10月の伊豆大島災害において、自発的に全校生徒一丸(延べ305名の活動)となって民家敷地に流入した土砂の撤去作業など支援活動を行ったものであり、被災者支援活動に多大な貢献をされました。
新 潟 県	マツノヤマモクエモン 松之山空右衛門クラブ	S37年に発生した「松之山地すべり」の伝承活動、啓発活動をH14年より実施。防災講演会、防災誌、防災講談を企画、DVDを製作し、地域のみならず全国に発信するなど防災意識の啓発に多大な貢献をされました。
北 陸 地 方 整 備 局	たから流路工管理協議会	H10年の発足以来、「たから流路工」及び隣接公園の除草、清掃作業等の砂防施設の維持管理への貢献にとどまらず、防災学習、花の植栽、各種イベントの支援を行うなど、砂防施設を中心とした地域の活性化に寄与され、土砂災害防止意識の向上にも多大な貢献されました。
熊 本 県	熊本県砂防ボランティア協会	H9年の発足以来、危険箇所及び砂防設備等の点検、啓発活動を実施しております。 またH24年7月の九州北部豪雨災害の際には、被災状況の調査、点検活動を実施するなど、土砂災害防止に関して多大な貢献をされました。